

科目 コード	61510	授業 科目	成人・老年保健看護特論Ⅱ Adult and Geriatric Health Nursing Theory II		担当 教員	○神里 みどり 大湾 明美 山本 敬子	
開講年次	博士後期課程 1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目・特論		授業 形態
選択必修	選 択 (分野必修)	時間数	30 時間				講義
授業概要	成人・老年保健看護領域における実践・教育・研究の現状を幅広く概観し、そこから課題を明確にしなが、課題を分析して問題解決できるような研究・教育指導者としての能力を養う。さらに、成人・老年保健看護の中心的概念や理論の基礎的な知識を修得しながら、それらを実践・教育・研究へと導入できる能力、発展的で学術的な視点について修得できる能力を養う。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人・老年保健看護領域における国内外の現状を把握し問題点を導くことができる。 2. それらの問題点を改善するための方略について検討することができる。 3. 成人・老年保健看護領域において活用されている概念や理論と実践・教育・研究への応用可能性について述べるができる。 4. 臨床現場で活用できるような保健看護援助やケアシステムの開発について検討できる。 						
回数	授 業 内 容 及 び 計 画						担当者名
第1・2回	成人保健看護領域における実践・教育・研究の動向(国内)とその多角的検討・分析						神里・山本
第3・4回	成人保健看護領域における実践・教育・研究の動向とその多角的検討・分析(国外)						神里・山本
第5・6回	成人保健看護における中心的概念および理論の文献的検討						神里・山本
第7回	EBNに基づいた保健看護援助の開発やケアシステムの構築についての検討						神里・山本
第8・9回	老年保健看護領域における実践・教育・研究の動向(国内)とその多角的検討・分析						大湾
第10・11回	老年保健看護領域における実践・教育・研究の動向とその多角的検討・分析(国外)						大湾
第12・13回	老年保健看護における中心的概念および理論の文献的検討						大湾
第14回	EBNに基づいた保健看護援助の開発やケアシステムの構築についての検討						大湾
第15回	まとめ						神里・大湾 ・山本
テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。						
参考文献	必要に応じ参考資料、参考文献などを適宜配付する。						
成績評価の方法	評価は授業への参加態度や討論、プレゼンテーションや課題レポートを総合して行う。						
備 考	最新の文献や資料、テキスト等を使用しながらゼミナール方式で授業を進める。						

科目コード	61520	授業科目	成人・老年保健看護特別研究Ⅱ Adult and Geriatric Health Nursing Special Study II			担当 教員	◎神里みどり ◎大湾明美 田場由紀、謝花小百合	
開講年次	博士後期課程 1～3年次	単位数	8単位	科目 分類	専門科目・特別研究	授業 形態	演習	
選択・必修	選択（分野必修）	時間数	240時間					
授業概要	成人・老年保健看護領域において院生自ら研究課題を設定し、文献検討、研究対象と方法、技法を選択し、データを収集し、結果を分析、考察して論文を完成し自立した研究者となることを学習する。あるいは卓越した実践者としてのコンピテンシーを探索し、専門領域で学際的アプローチをとれ、リーダーシップを発揮できるとともに、問題解決および支援方法を実証的に探求することを学ぶ。							
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自立して、研究プロセスを遂行できる。 2. 専門領域においてオリジナリティのある卓越した論文を完成できる。 3. 教育研究者・実践者としてふさわしい学問する態度を身につけることができる。 4. 教育研究者・実践者としてふさわしい倫理的態度を身につけることができる。 5. リーダーシップを身につけ、学際的チームの中で貢献できる。 6. 学問及び卓越した実践を通して社会的貢献ができる。 							
回数	授業内容及び計画						担当者名	
1年次	<p>4月 入学時ガイダンス：研究指導に関するオリエンテーション 研究指導教員希望届の提出・決定＊ 履修指導、履修届の提出＊</p> <p>関心あるテーマ周辺の文献探索と検討 研究テーマの明確化・研究計画書作成</p> <p>毎月 研究計画検討会・・・研究計画書の検討＊ 研究倫理審査申請＊ 研究フィールドの依頼と決定 データ収集・分析</p>						神里みどり 大湾明美 田場由紀 謝花小百合	
3年次	<p>11月（5月）仮テーマの提出＊ 主査・副査の決定 考察・論文作成</p> <p>12月（6月）博士論文 第1稿・学位審査申請書の提出＊ 1月（7月）中間発表会＊ 博士論文 最終稿 の提出＊</p> <p>2月（8月）論文審査・最終試験＊ 可否および修了判定</p> <p>3月（9月）公開発表会＊ 博士論文 保存版 の提出＊</p> <p>※（ ）内は、前学期修了者の日程</p>							
テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。							
参考文献	必要に応じ参考資料、参考文献などを適宜配付する。							
成績評価の方法	審査委員会により論文審査および最終試験（口頭または筆答による）を行う。							
備考	注）＊印のついた項目は、日程または提出期限が定められるものである。したがって、各自掲示には十分注意を払うこと。 ◎は研究指導教員、それ以外は研究指導補助教員を示す。（←該当する科目のみ記入）							